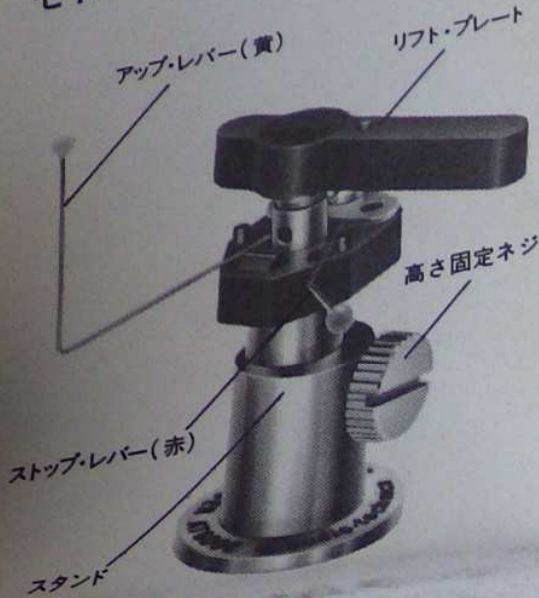


# SAFETY RAISER

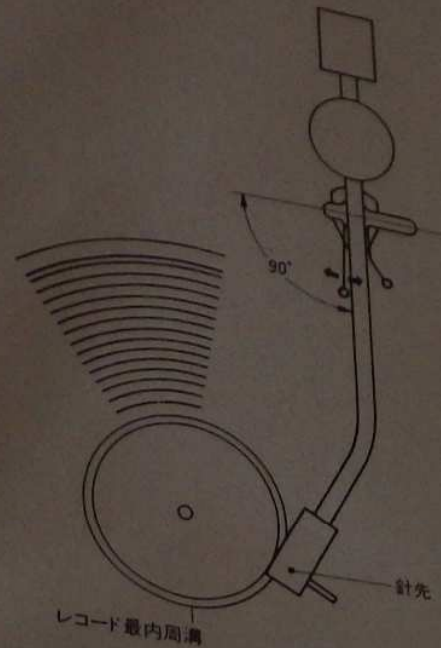
トーンアームリフトAT-6006a  
セーフティ・レイザー 取扱い説明書



AT-6006aは、マニュアル・タイプのプレーア・システムのために開発された便利な自動アームリフトです。演奏が終了と自動的にアームを上昇させて、カートリッジのデリケートな針先をムダな損耗や事故から守ります。オイルダンブ式ですので、急にハネ上がって思わぬトラブルを起こすような心配もありません。また、使用したくないときにはロックしておくこともできるようになっています。

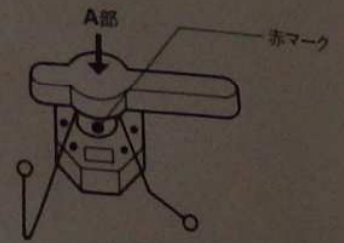
## プレーア・システムへの取付けと調整

① 付属の粘着テープでスタンドをプレーア・ボードへ固定します。固定場所はアームの回転軸中心にできるだけ近く、そしてレコードの最内周溝(音の入っていない送り溝)に針先があるとき、アームパイプがリフトプレート



高さ固定ネジが操作しやすい方向になるように注意してください。

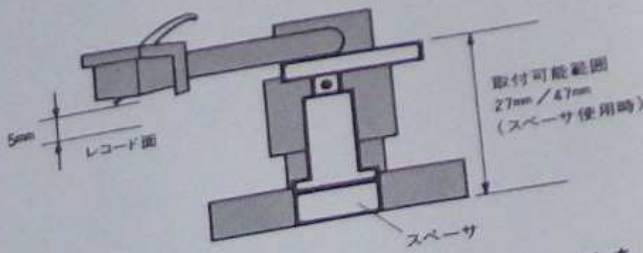
② リフトの高さを調整します。まずアップレバー(黄色)を左へ、ストップレバー(赤色)を右へ動かしてロックを解除し、リフトプレートが上昇した(シャフトの赤色マークが見える)



状態にしておきます。つぎにスタンドの高さ固定ネジを少しゆるめて、カートリッジの針先がレコード面から5mmくらいの高さになるように調整します。針先を痛めないよう、カートリッジにはなるべくプロテクタをかぶせておいてください。

アームパイプの位置が高くてセーフティ・レイ

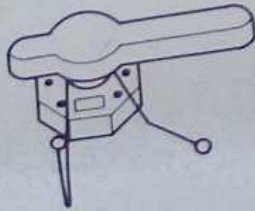
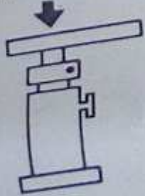




ザーがとどかない場合は、付属のスペーサを粘着テープで固定してご使用ください。

③ アップレバー(黄色)の角度を調整します。リフトプレートのA部を、アップレバーがロックインして上昇を阻止するところまで押し下げてください。A部以外のところを無理に押すと故障の原因になりますのでご注意ください。

押しさげる



つぎに、針先がレコードの最内周溝に入ったときアップレバーが動作してアームが上昇するように、リフト本体を回転させて角度を調整します。いろいろなレコードで繰返し実験してください。

④ 高さ固定ネジをしっかりと絞めてから、リフトプレートがアームパイプと90°になるように廻して調整します。

### リセットとその確認

⑤ 以上で調整が終了しました。実際に動作させるときは③と同じ要領でリフトプレートのA部を押し下げ、アップレバーをロックインさせておきます。シャフトの赤色マークが本体の中にかくれて見えない状態になっていればリセットは完全です。レコードの演奏が終り

針先が最内周溝まで進んでくると、アップレバーはアームパイプに押されてシャフトから離れ、リフトが上昇しはじめます。

⑥ 赤色マークが見えるときには、針先がレコード面に届かなかつたり途中で演奏不可能になったりしますので、リセットのたびに必ず確認してください。

⑦ 動作時にアームパイプへ加わる側圧は針先から見ればわずかなものですから、針先やレコードを痛める心配はありません。

### AT-6006aを使用したくないとき

⑧ その都度プレーアから取外したりする必要はありません。ストップレバー(赤色)を左へ動かしてシャフト側にセットしてからリフトレバーのA部を押し下げるとロックされ、リフトは動作しなくなります。



⑨ リフトを再び動作させるときは、ストップレバー(赤色)を右に戻してロックを解除し、⑤と同じ方法でリセットしてください。

● 付属品 = スペーサ(1)、粘着テープ(4)

● 保証期間 = お買い上げの日より1ヶ年間、無償保証いたします。

## audio-technica

製造 株式会社 オーディオテクニカ

〒194 東京都町田市成瀬2206 ☎(0427)22-7641代

発売 テクニカ販売株式会社

〒101 東京都千代田区外神田1-1-5 昌平橋ビル

☎(03)255-6996代

● サービス部 - テクニカ販売本社内